



天応地区



木村眼科

本当に、一年は早いもので、2018年もあと僅かとなり、激動の一年が終わろうとしています。

今年は私にとって、思いもよらない「まさかの一年」でした。

やはり一番の出来事は、7月はじめの豪雨災害でした。天応地区で被災された御宅を目の当たりにして、言葉を失った事が今でも忘れられません。「まさか身近な所でこんなことが起こるとは・・・。」

あれから5ヶ月が過ぎました。今も修繕工事の為天応地区に通っていますが、まだ復旧工事が進まず、家に入った土砂は撤去されたものの未だに手つかずの住宅もあり、地域の復旧・復興にはまだまだ時間が掛かりそうです。私の自宅は黒瀬町で、大きな被害も無く日常生活を送っていますが、被災された方々が一日も早く日常を取り戻せるよう祈るばかりです。

私事ですが、今年もお蔭様で1年を乗り切る事が出来ました。

健康には自信があったのですが、8月の終わりごろ「まさか！」な出来事が有りました。

右眼に、濁点や糸くずのような物が見え始め、少し気になったので本町の「おがわ眼科」で診てもらったところ、「網膜剥離の初期です！ 紹介状を書くから、直ぐに木村眼科に行ってレーザー手術をしてもらいなさい。一刻を争いますよ。」と言われました。『えっ！？ 一刻を争う？ 手術？ 網膜剥離？ わしゃあボクサーじゃ無いのに・・・。』 まさか！でした。

という事で、その日の午後の仕事は全てキャンセル。車も運転禁止で午後から木村眼科に行き、再度検査・診察をして貰ったのですが、やはり網膜剥離の初期で、網膜が剥がれかかっている、病名は「網膜裂孔」との事でした。その後レーザー治療を行い、無事終わりました。検査・診察で約3時間。レーザー治療で10分。緊張もあって、大変疲れました。今も、2か月に1度通院して経過観察をしています。

先生に原因を聞いたら、ひと言「加齢です！」

自分ではまだまだ若いと思っていましたが、そう言えば来年4月で63歳でした・・・。

今回、右眼に異常が出て早目に眼科で見て貰ったお蔭で、幸い大事には至りませんでした。そのままにしておいたら入院するところでした。そして失明することもあるとの事。

危機一髪でした。 教訓「おかしいと思ったら即お医者！！」

最後の「まさか！」は、丸ちゃんの巨人へのFA移籍！残念です。でも、カープ3連覇の貢献度ナンバーワンの選手です。感謝の気持ちで送り出します。来季マツダスタジアムでの巨人との開幕戦。

丸ちゃんをブーイングでは無く、拍手をもって迎えて、カープファンの度量の大きさを全国の野球ファンに示そうではありませんか！(笑)

最後に、今年一年皆様方には大変お世話になりました！これから寒さが増してきます。くれぐれも風邪など惹かれませぬよう御身体大切に！

また来年2019年も、よろしくお願い致します。

良いお年を！！

2018年 12月20日

郷 田



1級建築士事務所

太進建設株式会社

呉市宮原11丁目8-24

TEL0823-25-0125